

上林暁 作家としての地位を確立後に妻が発病，苦しい看護を作品にして文名を高め，脳出血後も口述で傑作。

かんばやしあかつき

教科書疑獄・1902 = 高知県生れ。

日露戦争終・1905 = 3歳：

大逆事件判決1911 = **9歳**：

明治天皇没・1912 = 10歳：

大暴落・・・1920 = **18歳**：

原敬首相暗殺1921 = 19歳：

熊本の五高を経て，

東大英文科卒業。改造社に入社し，はじめ円本の「現代日本文学全集」の校正に従い，

のち「改造」編集部に移る。

金融恐慌・・・1927 = 25歳：_五高時代の友人永松定らと同人雑誌{風車}を創刊，「凡人凡日」その他の習作を上林暁の筆名で発表する。

世界恐慌・・・1929 = **27歳**：

満州事変・・・1931 = 29歳：_文壇的処女作「櫻日記」を{新潮}に掲載。

五一五事件・1932 = 30歳：*_同じ{新潮}に載せた「薔薇盗人」が川端康成に認められ，作家としての地位を確立する。

国際連盟脱退1933 = 31歳：「天草土産」，

帝人疑獄事件1934 = 32歳：改造社をやめ，_以後，文筆に専念。

日中戦争始・1937 = 35歳：

健保+総動員 1938 = **36歳**：「ちちははの記」。「安住の家」で私小説作家の道が開けるものの，

第二次大戦始1939 = 37歳：_妻が発病，

大政翼賛会・1940 = 38歳：「野」，

日米開戦・・・1941 = 39歳：「二閑人交遊図」，

・・・1942 = 40歳：「明月記」，

_苦しい看護生活が続く。

年金+総武装 1944 = 42歳：「小便小僧」，

敗戦・・・1945 = 43歳：

新憲法公布・1946 = 44歳：*_その体験が，「晩春日記」「聖ヨハネ病院にて」「」など，いわゆる病妻ものになり，文名を高めた。

新憲法施行・1947 = **45歳**：

極東裁判決・1948 = 46歳：「開運の願」，

独立回復・・・1951 = 49歳：「青春自画像」「姫鏡台」，

テレビ放送始・1953 = 51歳：「月魄」，

55年体制始・1955 = 53歳：「父母の膝下」，

国連加盟・・・1956 = **54歳**：

なべ底不況・1957 = 55歳：「過ぎゆきの歌」。「春の坂」が，

美智子妃・・・1959 = 57歳：「小説集」。「芸術選奨文芸大臣賞」。

安保闘争・・・1960 = 58歳：

全国総合計画1962 = 60歳：*_脳出血で倒れると，妹睦子の協力を得，口述筆記によって作品を書くという執念を示し，

TV宇宙中継始1963 = 61歳：「諷詠詩人」，

東京初光 1964 = 62歳：「母ハルエ」「父イタロウ」。「小説集「屋形船」で読売文学賞。

大学紛争始・1965 = **63歳**：

全共闘・・・1969 = 67歳：「ジョン・クレアの詩集」，

ドルショック・・・1971 = 69歳：「朱色の卵」「四万十川幻想」「ばあやん」，

石油ショック1973 = 71歳：「ブロンズの首」は第1回川端康成文学賞，

角栄金脈辞任1974 = **72歳**：「極楽寺門前」，

JALハイジャック・1977 = 75歳：*_「半ドンの記憶」を最後に，

貿易摩擦問題1980 = 78歳：_没した。

作品はすべて短編で，中編・長編小説は1作もない。

「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，平凡社百科事典，